

アウトドアライフを華やかに彩る

# DEVIDEがあれば もっと休日が楽しみにになる!

Photos by 藤井 修 Text by 木村隆之  
問:タナベ ☎072-728-6700 <https://www.rd-tanabe.com>

## SUVで旬のUPPスタイルを ライトカスタムで実現!

都心部が中心とはいえ、いざとなれば使える最低地上高の高さ、急な悪天候にも対応する4WDシステム、荷物がたくさん積める広いラゲージスペースに、着座位置の高さから来る運転&乗り降りのし易さなど、今や幅広い年齢層から人気のカテゴリー、SUV。しかも、武骨辺倒のかつての「ヨソク」とはひと味違うクワイベのフォルムも相まった、そのスタイリッシュさも人気の秘密だろう。そんなSUVをターゲットに19年にタナベから登場したブランドがこの「DEVIDE(ディバイド)」だ。街中を席巻しているSUVを、シティユースを楽しみつつさらにライトカスタムで彩るブランドとしてデビュー。アップスタイルをコンセプトとしている。

そのディバイドの取り扱っているモデルには、「スプリング」、「車高調」、「ホイール」という愛車をドレスアップするのに欠かせない足回りの3パートが用意されている。純正ショックが伸び切らないジャストな車高アップと、純正スプリングとの交換のみでライトな車高アップが楽しめる「UP210」スプリングに、車検対応範囲をキープしながらもブレーキホースなどの周辺パーツをそのまま使用できる範囲に設計された「UP40」車高調、硬派一辺倒でなく、スタイリッシュさと豊富なカラバリで楽しめる「ディバイドホイール」というのがその全貌だ。

リフトアップと聞くと、ついハード系で硬派な、ヨソク、的イメージを浮かべしまいが、このディバイドはスタイリッシュさが持ち味。ゴリゴリのハードカスタムではなく、あくまでナチュラル志向のアウトドア派に、スツとエントリー出来てライトに使いこなせるのが特徴のブランドなのだ。

街中で登場の多くなった人気カテゴリーのSUVだけに、信号で並んだりした際の気まずさはやはり感じるもの。ちょっとした個性化のエッセンスはぜひとも備えておきたい。そんな時に最右翼となる存在がこのディバイドなのだ。街中で、キャンプなどのアウトドアシーンで、ちょっと人とは違う差別化が図れるのは心強い。家族の笑顔をさらに増してくれる。アップスタイル。ぜひ自身のSUVに取り入れて欲しいものだ。

### 撮影協力

#### 舞洲バーベキューパーク

24000㎡の広大な敷地と芝生スペース、レンタル品で日帰りデイキャンプ&BBQが楽しめるオートキャンプ場がココ。サイトにクルマが横付けでき好きな食材やキャンプグッズも持ち込める。大阪市内からクルマで約20分とアクセス良好!



問:舞洲バーベキューパーク ☎06-6147-5858  
<https://maishima.com/bbq-park/>





タナベの提案するオフロード系カスタムブランド「ディバイド」車高を上げるための中核を担うのがアップスプリングの「UP210」。そして車高調である「UP40」だ。ディバイドが目指すアップスタイルの開発テーマは、ユーザーが難しいノウハウを知らなくても気軽に使えること。ドレスアップビギナーからでも楽しめるのが特徴だ。車高をガッツリ上げるとなると、ブレーキホースなどの周辺の付帯パーツも一緒に変更する必要が出てくるものだが、ビジネス重視なライトな車高アップ幅ならそこまでは必要ない、という人がほとんどだと思う。そんなライトな乗りなら、純正ショックをそのまま使用できるUP210によるリフトアップがオススメ。コスト的にも負担のないエントリーしやすい構成だからだ。ちなみに、写真の右側のライズはUP210のスプリング交換とディバイド・クロスバツハ(16インチ)装着のみ。これで前後とも25〜35mm程度の車高アップを実現(タイヤサイズは215/70)する。

続いて写真左側のRAV4にはUP40の車高調を装着。これでフロント46mm、リヤ47mmのリフトアップ。アップスプリングにするか、車高調にするかは個人の好みで、純正ショックの性能では物足りない人にはこのUP40車高調をオススメしたい。アップスプリングから、さらに10〜20mmの上げ幅が得られ、さらに快適なストローク量も確保されている。

リフトアップのメリットには、見目のルックスはもちろんだがタイヤも純正より少し大きなサイズが履けるなど、印象度も劇的にアップが可能。ちなみに写真のRAV4は純正の18→17インチ化。ホイールをインチダウンした分、タイヤのハイトを上げ(245/65)ムッチリとしたタイヤの厚みでもワイルドな印象をアピールするスタイル。ホワイトレタータイヤなどを装着するのもアリだろう。

車高調であるUP40はランクル・プラドを始めRAV4、C-HR、CX-5、デリカ、ジムニー、ハスラーなど現在12車種に対応。40段減衰調整機能を搭載することで、そのきめ細かな乗り心地の調整機能と、ミリ単位でのアップフォームを実現できるのが何よりのウリ。UP210はなんと全87車種をも網羅するほど対応車種が多彩。現在人気のSUVにはほぼ装着可能だ。

赤のスプリングがホイールの奥に見える。また車高が上がったことでフェンダーとの隙間に車高調の赤いパーツがチラ見えるのは変わった感が大いに味わえる。まさに気分もアガる瞬間だ。

アップスプリングor車高調! あなたはどっち派!?

タナベの提案するオフロード系カスタムブランド「ディバイド」車高を上げるための中核を担うのがアップスプリングの「UP210」。そして車高調である「UP40」だ。ディバイドが目指すアップスタイルの開発テーマは、ユーザーが難しいノウハウを知らなくても気軽に使えること。ドレスアップビギナーからでも楽しめるのが特徴だ。車高をガッツリ上げるとなると、ブレーキホースなどの周辺の付帯パーツも一緒に変更する必要が出てくるものだが、ビジネス重視なライトな車高アップ幅ならそこまでは必要ない、という人がほとんどだと思う。そんなライトな乗りなら、純正ショックをそのまま使用できるUP210によるリフトアップがオススメ。コスト的にも負担のないエントリーしやすい構成だからだ。ちなみに、写真の右側のライズはUP210のスプリング交換とディバイド・クロスバツハ(16インチ)装着のみ。これで前後とも25〜35mm程度の車高アップを実現(タイヤサイズは215/70)する。

続いて写真左側のRAV4にはUP40の車高調を装着。これでフロント46mm、リヤ47mmのリフトアップ。アップスプリングにするか、車高調にするかは個人の好みで、純正ショックの性能では物足りない人にはこのUP40車高調をオススメしたい。アップスプリングから、さらに10〜20mmの上げ幅が得られ、さらに快適なストローク量も確保されている。

リフトアップのメリットには、見目のルックスはもちろんだがタイヤも純正より少し大きなサイズが履けるなど、印象度も劇的にアップが可能。ちなみに写真のRAV4は純正の18→17インチ化。ホイールをインチダウンした分、タイヤのハイトを上げ(245/65)ムッチリとしたタイヤの厚みでもワイルドな印象をアピールするスタイル。ホワイトレタータイヤなどを装着するのもアリだろう。

車高調であるUP40はランクル・プラドを始めRAV4、C-HR、CX-5、デリカ、ジムニー、ハスラーなど現在12車種に対応。40段減衰調整機能を搭載することで、そのきめ細かな乗り心地の調整機能と、ミリ単位でのアップフォームを実現できるのが何よりのウリ。UP210はなんと全87車種をも網羅するほど対応車種が多彩。現在人気のSUVにはほぼ装着可能だ。

赤のスプリングがホイールの奥に見える。また車高が上がったことでフェンダーとの隙間に車高調の赤いパーツがチラ見えるのは変わった感が大いに味わえる。まさに気分もアガる瞬間だ。

# DEVIDEが車高をちょいアゲ! スタイルも走りも大満足!

## RAV4

がっちり車高調で組んだワイルドなスタイル

Wild Style



## RAIZE

スプリングで車高を上げるカジュアルスタイル

Casual Style



### DEVIDE UP40 ディバイド アップフォーティ



内蔵のTVSは最低速から全速度域まで安定した乗り心地を実現。40段の減衰力調整機能でベストなセッティングもアシスト。

テーパー型のブラケットロックナットを採用することで衝撃や振動によって緩みがちなブラケットを強固にロックしている。

タナベを象徴する赤いカラーのロアシートが印象的。こちらのスプリングには黒を採用。2つのシートで運転時の静音性も確保。

●対応車種 / ランドクルーザープラド(150系)、C-HR、RAV4、CX-5(KF&KE)、デリカD.5、ジムニー(JB44)、ジムニーシエラ(JB74)  
●価格 / 10万9800円〜19万8000円



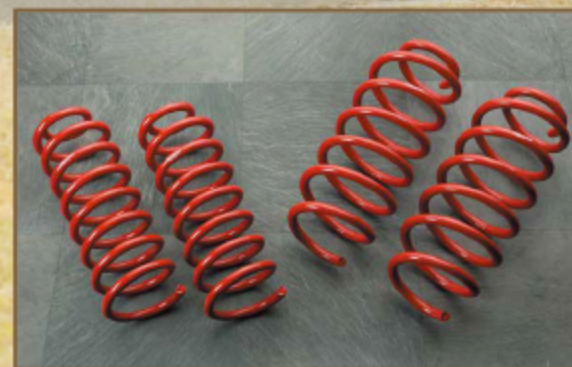
スプリングのプリロードやダンパーのストローク量を変えることのない全長調整式車高調を採用。乗り心地やハンドリングに影響を与えない。

### DEVIDE UP210 ディバイド アップニーイチマル

ライトなりフトアップカスタムを実現できる最右翼とも言えるアップスプリング「UP210」。その対応車種は現在全87車種を網羅する。



●対応車種 / ランドクルーザープラド(150系)、C-HR、ハリアー(80系/40系)、RAV4、ヤリスクロス、ライズ、ヴェゼル(RU2-4)、フィット(GR6)、N-VAN、CX-8、CX-5(KF/KE)、CX-3、フレアクロスオーバー(MS31/41)、スクラムワゴン(DG17)、アウトランダーPHEV、エクリプスクロス、デリカD.5、クロスビー、イグニス、ハスラー、スベシアキア、ジムニー(JB44)、ジムニーシエラ(JB74)、エブリイワン(DA17/DA44)、ロッキー、タフト、キャストほか  
●価格 / 3万4000円〜4万8000円





ホイールの最新モデルは  
SUVにジャストな3P!

かつてのSSRの銘品アウスバツハをオマージュしたディバイドの最新作ホイール「クロスバツハ」。その設定サイズは16&17インチの2種類。16インチでは、ライセンスロッキー、ハスラー、クロスビー、17インチではRAV4やエクストレイル、CHR、デリカなどがターゲット車種に名を連ねている。

実はこれまでディバイドからラインアップされていたホイール達はすべて1ピースホイール。それというのも各ホイールがそれぞれにターゲットとなる想定車両があったからなのだが、今作のクロスバツハでは、ブランド初の試みとして、組み立て式3ピース構造を採用している。その理由はサイズバリエーションの豊富さを生かし、純正のフェンダー形状にとどまらないカスタムが主流となる今が旬なSUVモデル達をあらゆるバリエーションから対応できるようにとの設計思想からだ。

かつて二世を風靡したアウスバツハは同じく3ピース構造を持ち多くのSUVモデルの足元を飾った丸穴ディッシュ。今回のクロス

バツハは同じく3ピース構造を持ち、こちらはスクエアなホールデザイン、脱着可能なロックプレートなどのSSR独自のパーツも備わっている。

繊細なディテールと大胆なメカニカルディスクで魅せる20ホールディッシュのこのクロスバツハ。ゴツゴツとした穴あきディスクデザインと6本のビスで固定するロックプレート、クラシカルなピアスボルトをディスク外周に備えるなど、そのディテールへのこだわりはまさに隙ナシ。標準色とオプションを含む18色のディスクカラー、2色のリム、3色のピアスボルトと、このカラーの組み合わせだけでも自分なりの個性もパッチリとアピールできる。さらにロックプレートはこの先、新たなカラーが設定されるとの情報もある。

アウトドアに繰り出してのキャンプ時に、テントサイトをオシャレでカラフルなガランド、ウインドスピナーなどで飾る。そんな遊びゴコロと同じように楽しめるホイールのクロスバツハ。3ピースならではのサイズ展開も実に多彩だからオリジナルカスタムにもぜひ生かしたい。気軽にカラバリを選びつつ、自分だけのSUVライフにぜひ役立ててほしい!

## DEVIDE Xrosswuch ディバイド クロスバツハ



立体的で、かつハイトのあるセンターキャップ。無骨でタフな印象を与えるその造形に、信頼のブランド「SSR」のロゴが光る。

センターキャップとリムの間に配置し6本のビスで固定するロックプレート。オリジナルペイントなどのカスタムにも有効だ。



ロックプレート、無数に展開するスクエアホールにより歯車のようなメカニカルな表情を見せ無骨さのあるワイルドさもアピール。

写真のリムはオプション設定のブラックアルマイト。標準仕様のアルマイトとは一味違ったツヤ感のあるブラックが魅せる。

こちらはライセンスに装着されているオプションのフラットフレアブロンズ×標準のアルマイトリム。ディスク部のツヤ消しのブロンズが実にハマり役なのだ。

▶サイズ/16×5.5~17×12.0  
▶HOLE/P.C.D./4/100, 5/114.3  
▶価格/6万3000円~8万2000円  
▶カラー/フラットガンメタ  
(ロックプレートブラッシュブラック仕様)

## DEVIDE WHEELS

### DEVIDE FT

エフティ

金色のタテガミのように燦然と輝くディープゴールドを最大限にデザインに生かした強靭かつ頑強な12スポークデザイン!

▶サイズ/15×5.0~20×8.5  
▶HOLE/P.C.D./4/100, 5/114.3, 5/139.7, 4/139.7  
▶価格/3万1000円~6万5000円  
▶カラー/ディープゴールド



### DEVIDE ZS

ゼットエス

リムエンドまでガッチリと掴むリムオーバーデザインと、シンメトリーなデザインで構成されるクロススポーク=ZS。

▶サイズ/16×7.0~20×8.5  
▶HOLE/P.C.D./5/114.3, 4/139.7  
▶価格/4万1000円~6万5000円  
▶カラー/アッシュブラック



### DEVIDE X03J

エクソゼロサンジェイ

モータースポーツシーンで活躍するSSR・GT X03の設計思想をフィードバックしたジムニー専用ホイールのX03J。

▶サイズ/16×5.5  
▶HOLE/P.C.D./5/139.7  
▶価格/3万3000円  
▶カラー/マシンドグラファイトガンメタ+スモーククリア



### DEVIDE MK-6

マークシックス

ハイエース専用設計のMK-6。70年代をテーマとしたネオクラシックススタイルにジャストなSSRらしさ溢れるデザイン。

▶サイズ/16×6.5~18×8.0  
▶HOLE/P.C.D./4/139.7  
▶価格/3万4000円~4万6000円  
▶カラー/D.G.P



### DEVIDE X01H

エクソゼロファンエイチ

GT500で活躍するレーシングホイールのデザインをハイエース専用フィードバックさせた10スポークホイールのX01H。

▶サイズ/16×6.5~17×6.5  
▶HOLE/P.C.D./4/139.7  
▶価格/3万4000円~3万8000円  
▶カラー/ダークシルバー、グロスブラック



DEVIDEを履きこなせば、愛車のイメージが変わる!